

夫立ち合い分娩について

「夫立ち合い希望」のご主人さまにお願い申し上げます。
よく読んでいただきまして、立ち合いの際のご参考にしていただければ幸いです。

- 1 生まれる瞬間のみではなく、陣痛開始のころから分娩後の2、3時間後くらいまで、
長時間にわたって分娩中の奥様のそばに寄り添ってください。
お仕事等のご事情の許す限り、よろしくお願い申し上げます。
分娩後も、数時間程度はそばに寄り添っていただくことが大切です。
- 2 立ち合いの際は、そばに寄り添っていただくことがとても重要です。
腰のマッサージ・呼吸法の誘導など助産師の業務をなさる必要はございません。
温かい言葉かけをぜひお願いします。
おなかのお子さまにもぜひお声をかけてはげましてあげてください。
- 3 あとどのくらいで生まれるかは、産婦人科医・助産師でも予測が難しいものです。
「受け入れて待つ」という気持ちで奥様とともに頑張ってください。
「あとどのくらい？・・・まだですか？」は、ぐっところえてください。
「心配ないから待ちましょう」と、言われたら待ちましょう。
- 4 もしも、分娩経過に問題があれば、必ず経過説明を申し上げます。
ご本人とともに、ご主人さまにもご説明申し上げます。
- 5 赤ちゃんが生まれる瞬間とその直前直後は何かと医療者は多忙です。
ご主人がへその緒を切る行為は、法的に認められておりません。
ご希望があれば、分娩終了後にゆっくりと、胎盤や臍帯に触れてみてください。
- 6 夫立ち合い分娩の目的は、奥様とお子様を励ますことです。
写真やビデオ撮影は可能ですが、撮影にばかり集中しないようにお願いします。
- 7 立ち合いは、ご主人さまのみとさせていただきます。

新型コロナウイルス感染症の状況により、立会時間を短時間にさせていただいておりますこと、ご了承ください。

妊婦様ご本人と夫のコロナワクチン接種証明もしくは48時間以内の陰性証明が必要です。

(新型コロナウイルスワクチン接種済み証のコピー等、証拠となる書類もしくはスマホアプリ等ご提示ください。)

以上、よろしくお願い申し上げます。

改訂版 令和2年(2020)9月

改訂第3版 令和3年(2021)10月12日

産科婦人科茅原クリニック 院長 茅原 保 助産師一同 看護師一同 より

上記の主旨、了解しましたので、夫立ち会いを希望します。

()年 ()月 ()日

夫氏名：()